

「総合的な探究の時間」のガイダンス&第1回店舗別会議を実施しました
(2021.4.22)

本校では、『市岐商デパート』の取り組みを「総合的な探究の時間」に位置付けています。今年度は、本日から12月24日「第78回株主総会」までの期間で計画をしています。

ガイダンスでは、はじめに教務部長から「総合的な探究の時間」の意味や市岐商デパートの意義・目的などの説明があった後、デパート社長から今年度の市岐商デパート取締役の紹介がありました。

続いて第1回店舗別会議を実施し、第39回市岐商デパートの取り組みがスタートしました。1クラスを2店舗（1・2年生は1店舗）に分け、8課（販売課・仕入課・総務課・財務課・販売促進課・管理課・特別事業課・企画調整課）の各係を決定しました。8名の取締役は、2人1組で1年生のクラスに出向き、係決定がスムーズに進むようサポートをしました。1年生のクラスでは、最初は不安な姿が見られましたが、売場主任決定後は、積極的に立候補するなど会議が進むにつれ活発な姿勢が見られました。2・3年生のクラスでは、昨年や一昨年の経験を活かして、手際よく係が決められていました。

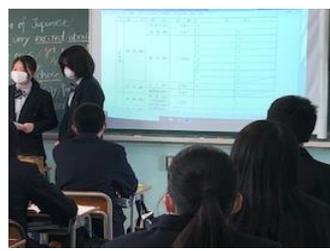
生徒からは、「11月3日に向けて全校で1年間かけて取り組んでいることに驚いた。」「市岐商伝統の市岐商デパートが、日本一のデパートになるように昨年以上に自覚を持って取り組んでいきたい。」「3年間で最後の市岐商デパートを充実した内容にしたい。」と言った感想が聞かれました。



教務部長の話



取締役社長の話



第1回店舗別会議の様子